



「あまおう」4月の管理

南筑後・久留米普及指導センター
福岡大城農業協同組合

10a 当たり収量 5t 以上を目指しましょう

生育状況

早期作型では、2番果房の収穫は、2月20日頃ピークとなり3月上旬でほぼ終了しました。普通作型では、2番果房の収穫は、2月10日頃がピークで2月いっぱい終了しました。

両作型とも3月上旬から3番果房の収穫が始まり、3月下旬には3番果房の4～5果目が収穫されています。約半数の株で4番果房が出蕾しており、早いものでは着果しています。2番果房・3番果房が連続し着果負担が大きくなったことと2月の低温のため、心葉の伸びが昨年より鈍く、電照終了は昨年より10日程度遅い3月25日頃となりました。

病害虫の発生状況

うどんこ病の発生は昨年よりも少なく、散見される程度ですが、今後増加するおそれがあるので注意が必要です。また、灰色かび病の発生も認められます。ハダニ類は昨年よりも発生が少なく、アブラムシ類やアザミウマ類は増加傾向にあります。

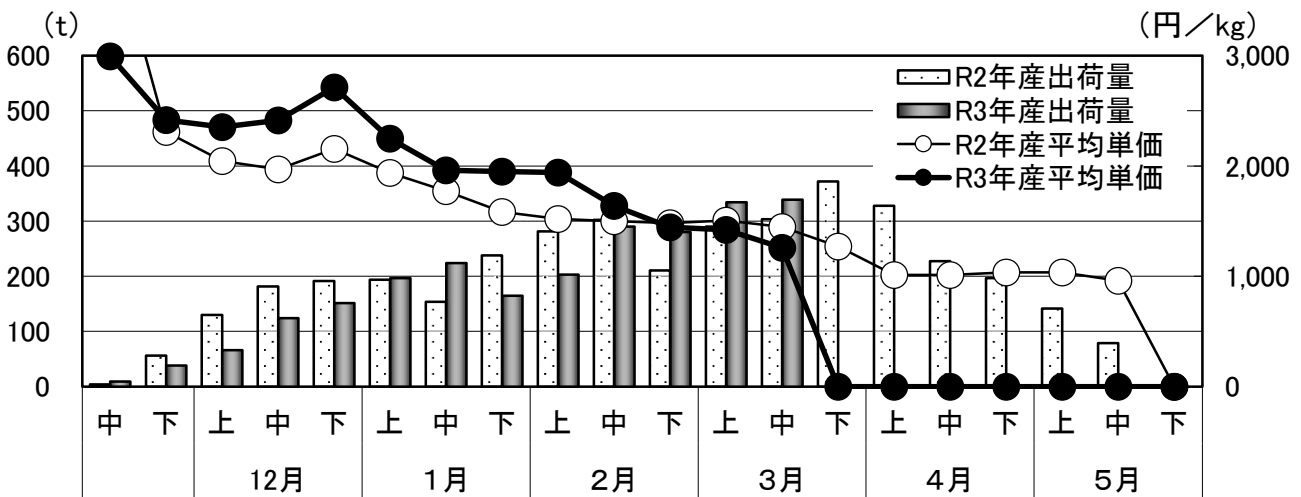


図1 JA福岡大城いちご部会出荷実績

気象予報と今後の見通し

【今後の気象予報】

【九州北部地方の1か月予報】(予報期間：3月26日～4月25日 3月24日 福岡管区气象台発表)

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月間の気温は高いでしょう。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。

平均気温	低い 20	平年並 30	高い 50
降水量	少ない 30	平年並 30	多い 40
日照時間	少ない 30	平年並 40	多い 30

図2 九州北部地方における向こう1か月間の天候の見通し

週別の天候・平均気温

	3/26~4/1	4/2~8	4/9~22
天候	天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	高い 見込み	平年並 の見込み	平年並か高い 見込み

向こう1か月間は、天気が数日の周期で変わることが予想され、気温が平年より高いと見込まれています。曇雨天後のハウス内温度の上がり過ぎに注意して、日焼け果や煮え果の発生を防いでください。また、ハダニ類の発生に注意し、少発生のうちに防除を徹底してください。降水量はほぼ平年並みと見込まれていますが、親株床の乾燥に注意し、ランナーの確保に努めてください。

4月の管理目標

- ・遮光と換気を組み合わせて、ハウス内温度の上昇を抑える。
- ・中1日での収穫に努めるとともに着色基準を遵守して軟弱果の発生を防ぐ。
- ・天候の変化に注意し、日焼け果や煮え果の発生を防ぐ。
- ・うどんこ病やハダニ類・アブラムシ類及びアザミウマ類を定期的に防除し、蔓延を防止する。
- ・専用親株床の乾燥や肥料切れを防ぎ、採苗時期までに必要なランナーを確保する。
- ・専用親株に炭疽病やハダニ類の防除剤を定期的に薬剤散布する。

1 温度管理

- ・晴天日は、サイド・谷・妻面の換気を早朝から行い、低温で管理する。
- ・夜温7℃以上の日は、夜間もハウスを開放したままにする（雨天日を除く）。
- ・降雨時は、雨が降り込まない程度にサイドや妻面の換気を行い、湿度を下げる。
- ・遮光資材を活用してハウス内温度の上昇を抑える。

表1 ハウス内温度管理の目安

午前	午後	夜間
18℃~20℃	18℃以下	5℃（夜温7℃以上は開放）

2 かん水

- ・果実の品質を維持するため、収穫直後にかん水する。
- ・4月以降は吸水量が増加する（前回の営農情報のトピックス参照）ので、土壌が乾燥しないようにかん水する。ただし、1回当たりのかん水量が多いと、収穫時の果実傷みの原因となるため、少量で回数多く行う。
- ・pF値が1.7~1.8前後になるようかん水する（朝、葉つゆをうたなければ土壌が乾燥している）。
- ・水分不足は、果実肥大不足や乾燥によるハダニ類の多発要因となりやすいので注意する。

3 施肥

- ・液肥は、窒素成分で1か月当たり1~2kg/10a程度を数回に分けて施用する。
- ・収穫終了1か月前を目安に施肥を終了する。

4 株整理

- 収穫が終了した果梗を早めに除去すると展葉が速くなるので、傷果防止と次果房の出蕾促進のため速やかに除去する。
- 生育が旺盛になるとランナーが多く発生するので、随時除去する。
- 枯葉や黄化した葉のみを除去し、一気に葉を除去しない。
- 開花した果梗が通路側に出ているなら、果実傷み防止のため畝の内側に入れる（花入れ）。

5 果実の日焼け果・煮え果防止

- 遮光資材を活用して果実の温度上昇を抑える。
- 曇雨天が3日程度続いた後の晴天日には、果実からの蒸散に水分供給が追い付かないので、果実の日焼け果(果実表面が白色、銀色になる)、煮え果(果実全体が暗黒化する)が発生しやすい。
- 曇雨天後の晴天日は遅れないように換気を行い、急な温度上昇を防止する。

6 軟果、傷み果対策

- 果実が葉の陰になると軟弱果になりやすいので、随時玉出しを行う。
- 最低でも中1日間隔で収穫する。
- 着色基準に従い、収穫する。
- 早朝収穫を基本とし、夕方収穫する場合は気温が低くなり、果実が固くなった時間帯に行く。
- 収穫後は速やかに予冷庫に入れ、数時間予冷した後、パック詰めする。

7 病害虫防除

(1) 灰色かび病

- 多湿条件で発生が増加するので、曇雨天の前などは予防的な薬剤散布を行う。
- 発病果は見つけしだい取り除きハウス外に持ち出すとともに、その後の薬剤防除を徹底する。

(2) うどんこ病

- 夜温が上昇し、茎葉が軟弱徒長気味になると発生が多くなる。
- 定期的な薬剤散布により予防に努める。
- 発病葉や発病果は見つけしだいハウス外に持ち出す。
- 葉裏に薬液がよく付着するように丁寧に散布する。また、噴霧ノズルから細かな霧が出るように、古いノズルは取り替える。
- 本病菌の胞子は風で飛散するので、強風の日には風上側のサイドを閉めておく。

(3) ハダニ類

- 下葉除去後、葉裏に十分薬液がかかるように丁寧に散布する。
- ハダニ類が多発した株は、株ごと除去するか、強めに葉かぎした後に続けて2回以上防除する。
- ハダニ類は下葉に多く寄生しているので、葉かぎしたあとの残渣は、ハウス内に放置しない。ただし、天敵を利用している場合には、下葉についた天敵を有効に利用するため、葉かぎした葉は通路等に置いておく。
- カブリダニ等天敵を利用している場合は、天敵に影響のないダニ剤を使用する。

(4) アザミウマ類 (スリップス)

- 多発してからでは被害を防ぐことが困難となるので、発生を確認したら速やかに防除する。
- 換気量が増大する時期には、ハウス外から成虫が飛び込んで来るので、成虫にも効果の高い薬剤を散布する。
- ほ場周辺の雑草除去を行う。
- 薬剤には、ミツバチや天敵に影響が大きいものもあるので、事前に影響を調べて使用する。

(5) アブラムシ類

- 今後の気温上昇で急増しないよう、定期的な防除を行う。
- 新葉や花蕾に寄生することが多いので、寄生部位に薬液が十分付着するよう薬剤を散布する。

8 専用親株の管理

(1) 株の整理

- 親株の負担を軽くするため、不要な下葉や花蕾は早めに除去する。
- 異常な葉 (奇形葉) のある親株は除去する。
- 萎黄病や疫病の疑いのある株を見つけたら、速やかに除去する。

(2) かん水・施肥

- ランナー発生時期の4～5月に乾燥すると、採苗時期が遅れたり採苗本数が少なくなるので土壌が乾かないようにかん水する。
- 親株をプランターやポットに植えている場合は乾燥しやすいので、こまめにかん水する。
- 地植えでは、湿害による根傷みを防ぐため排水用の溝を整備する。
- 肥料切れしないように追肥する。
4月上旬までに「花むすめ」を1株当たり5粒、その後5月上旬までに1株あたり5～10粒を追肥する。
- ランナーの伸長前に親株床にワラを広げておく。

(3) 病虫害防除

- 定期的に炭疽病やハダニ類の防除を行う。

今年の親株の炭疽病潜在感染株率は昨年より高い (福岡県病虫害防除所 11月2半旬調査 令和3年度: 46.7% 令和2年度: 22.5%) ので、注意が必要である。昨年の育苗期に炭疽病が多発したところでは、特に注意すること。

よくある質問

「4番花房の分化時期がこれまでの説明と違うのはなぜか」という質問を多くいただきました。

イチゴの花芽分化時期は品種によって異なります。「イチゴ品種「福岡S6号」および「とよのか」における腋花房の花芽分化特性」(平成28年 福岡県農林総試研報)では、「福岡S6号(あまおう)」および「とよのか」(ともに9月25日定植)の花芽分化時期のデータは下表のようになっています。今年度の営農情報からこの情報にしたがい、「あまおう」の花芽分化時期を示すことにしました。

品 種 名	3番果房 (第2次腋果房)	4番果房 (第3次腋果房)
福岡S6号 (あまおう)	11月中旬～下旬	2月上旬～下旬
とよのか	11月上旬～中旬	12月中旬～下旬

*上記論文に基づいて作表 試験期間: 平成9～10年

(「あまおう」の腋果房 (2番果房以降) の花芽分化・発達は年次間変動が大きい)

トピックス **チバクロバネキノコバエの防除は親株から始めましょう**

従来、「チビクロバネキノコバエ」および「チバクロバネキノコバエ」とされていたものは、最近の分類学的研究により「チバクロバネキノコバエ」に整理されました。

【形態】チバクロバネキノコバエは、成虫の体長が約2mmと小さく、頭部は黒色、胸部と腹部は暗褐色のコバエです（写真1）。老齢幼虫の体長は約4mmで、頭部は光沢のある黒色、体は白色を帯びた透明です（写真2）。

【被害の概要】成虫は堆肥等の未熟な有機物に誘引され、産卵します。孵化した幼虫はこれを餌とし、大量発生した幼虫の一部がその後、作物を加害します。イチゴでは、根やクラウン部等が食害されるので（写真2）、苗を鉢上げした後に生育不良が生じます。



写真1 チバクロバネキノコバエの成虫
(佐賀県病害虫防除所の資料から)



写真2 幼虫によるクラウンの加害状況
(鹿児島県病害虫防除所の資料から)

名称は「チバクロバネキノコバエ」となりましたが、イチゴの「クロバネキノコバエ類」または「チビクロバネキノコバエ」に適用される薬剤で防除できます。

表2 イチゴのクロバネキノコバエ類またはチビクロバネキノコバエに適用される薬剤

薬剤名	適用	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数
ベストガード水溶剤	チビクロバネキノコバエ	2000倍	収穫前日まで	3回以内
ハチハチフロアブル	クロバネキノコバエ類	1000倍	1番花の開花まで	1回
ディアナSC	クロバネキノコバエ類	2500倍	収穫前日まで	2回以内

1 チバクロバネキノコバエは親株床で親株やランナーに寄生している可能性がある

昨年、2か所の親株床から採苗したところで、一方の親株床から得た苗が多くチバクロバネキノコバエの被害を多く受けた事例がありました。このことは、チバクロバネキノコバエが、子株をポットに鉢上げする前から親株床で親株及びランナーに寄生していた可能性があることを示しています。

2 親株床にワラを広げ終わったら防除を開始する

成虫は未熟な有機物に誘引されるので、親株床のマルチ上にワラを広げると、それに誘引され、親株床の成虫数が増えるおそれがあります。ワラを広げ終わったら親株やランナーにチバクロバネキノコバエの防除を開始するとよいでしょう。

3 親株床や育苗床周辺に古株や刈取り雑草を放置しない

親株床や育苗床の周辺部に古株などの植物残さや刈り取った雑草などがある場合は本害虫の発生源になりやすいため、放置せず地中に埋めるなど、ほ場周辺の衛生に努めてください。

農薬の適正使用を徹底しましょう

農薬の保管と在庫管理

1 農薬の適切な保管・整理整頓で誤使用防止と調製作業の効率向上

農薬事故を防止するため、適切な保管が必要です。整理整頓して保管すると、誤った農薬使用を防いだり、農薬調製作業の効率向上も期待できます。農薬の保管には以下のことに注意しましょう。

- (1) 農薬は、専用の鍵のかかる丈夫な場所に保管する。
- (2) 誤使用による作物被害を避けるため、除草剤・植物成長調整剤とそれ以外の農薬は分けて保管する。
- (3) 他の容器(特に食品の空き容器)への移し替えは、絶対にしない。
- (4) 密閉・密封して直射日光の当たらない涼しく乾燥した場所に保管する。
- (5) 必要な量だけ購入し、有効期限を過ぎたものは使用しないようにする。
- (6) 「毒物」「劇物」と表示されている農薬がある場合には保管場所には「医薬品外毒物」「医薬品外劇物」の表示をする。
- (7) 「毒物」「劇物」の農薬が盗まれたり、紛失してしまった場合には、直ちに警察へ届出る。



写真3 農薬保管庫の使用例
(農林水産省のホームページから)

2 農薬の在庫管理により経営改善

農薬の在庫管理簿に購入数量と使用数量を記録し在庫チェックすることで、買い過ぎや不足を防ぎ、期限切れ農薬などを減らすことができます。また、年間の使用量が見えるようになるので、予約注文する時にも参考になります。在庫管理は、コスト削減による経営改善につながることを期待できます。

表3 農薬の在庫管理簿の例 (* 購入したら入庫に、使用したら出庫に数量を記入する。)

薬剤名	単位: 本、袋				
〇〇〇〇〇フロアブル	日付	3/10	3/20		
	入庫	2			
	出庫		0.5		
	在庫	4	3.5		
□□□□□乳剤	日付	3/25	5/20		
	入庫	3			
	出庫		1.5		
	在庫	6	4.5		

ラベルをよく読み、使用基準を遵守しましょう

農薬のラベルには使用基準が明記されています。必ず基準を守ってください。

- イチゴに使用できる農薬であるか確認しましょう。
- 定められた希釈倍数より濃い濃度で使用してはいけません。
- 定められた時期以外に使用してはいけません。
- 定められた使用回数より多く使用してはいけません。育苗期、本ぽごとに回数が決まっているものもあります。また、成分ごとの使用回数を超えないように注意しなければなりません。
- 使用方法が定められています。常温煙霧機で使用できる農薬は、使用方法欄に「常温煙霧」と表示されている薬剤のみです。

本資料中の農薬に関する記述は、令和4年3月23日現在の登録内容に基づいています。